

# 資料4 今後の検討テーマ

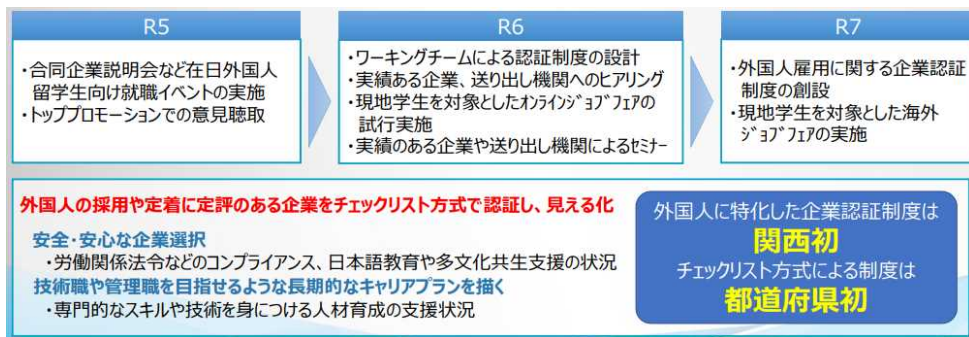
## ◆今年度の会議で議論に上がった内容のうち、次年度以降も継続して検討するテーマを抽出

### 外国人雇用企業認証制度の創設 (第4回人手不足問題対策会議)

#### 現状・課題

- 政府の外国人雇用関係制度改革などを通じ、**外国人の雇用機会は今後一層増加**する見込み。
- 多様な人材が活躍する兵庫の実現に向け、**外国人が安全・安心な企業選択と長期的なキャリアプランを描ける仕組みの構築**が必要。

#### 次年度以降の取組(案)



#### 構成員コメント

- 新たな認証制度を検討されているのは企業にとって非常に嬉しい。
- 認証制度には、企業サイドとしてのチェックリストで認証、見える化だけでなく、働く側としての視点も大事にしてほしい。

### 新規学卒者の県内就職促進（インターンシップ制度改正） (第2回経済分科会・第4回人手不足問題対策会議)

#### 現状・課題

- インターンシップ制度が改正され、**インターンシップが採用活動に位置づけ可能**となることから、採用活動が説明会からインターンシップ中心となる見通し。
- 採用活動も早期化していくことが想定され、県内就職促進に向け、**改正制度への対応、実施の充実**が必要。

#### 本県が実施する現行の大学生インターンシップ推進事業

- **事業目的**  
働くことへの気づきや企業・業界の理解を促進、県内中小企業の魅力の理解 → 将来的に県内企業とのマッチング促進を期待 (採用活動ではない)
- **実施方法**  
県が兵庫県経営者協会（尼崎・姫路経営者協会含む）及び兵庫工業会へ委託
- **受入企業数等 (R5.12時点) : 53社**  
主な受入企業等：ノーリツ、みなと銀行、兵庫県庁、兵庫県警察 等
- **参加大学等数 (R5.12時点) : 95校**  
主な参加大学等：兵庫県立大、関西学院大、流通科学大、武庫川女子大 等
- **参加学生数 (R4年度) : 342名**

#### 構成員コメント

- 県内中小企業が優秀な学生を採用するためのネックは知名度。知ってもらえれば、魅力を感じてもらえるような企業もある。
- インターンシップ等を活用し、企業への理解が深まれば、学生が目を向ける可能性も高くなる。

# 資料4 今後の検討テーマ

## 働きやすい職場づくり（社員への不妊治療支援） （第1回人手不足問題対策会議）

### 現状・課題

- 不妊治療のための休暇制度を整備していない企業が多く、仕事を休めず治療に支障をきたす場合がある。
- 不妊治療のための休暇については、法律に基づく行政指導ができないため、企業の理解が不可欠。治療推進についての**社会の気運醸成**が必要。

### 次年度以降の取組（案）

<b>1 経済的負担の軽減</b> ①②とも所得制限なし	
<b>① 保険適用外の先進医療費を助成</b>	<b>② 先進医療にかかる通院交通費を助成</b>
<b>対象</b> 県内医療機関で <b>先進医療</b> を受けた者（ <b>43歳未満</b> ）	<b>対象</b> 本人（同行者は対象外）
<b>助成額</b> 1回（1カ月）あたり <b>3万円</b> （回数制限なし）	<b>助成額</b> 1回（1カ月）の治療にかかった通院交通費の合計額から5,000円*を控除した額の1/2以内の額
<small>1カ月は生種補助医療開始から胚移植まで</small>	<b>対象手段</b> ①鉄道運賃 ②特急料金 ③バス ④自家用車 ⑤高速道路料金
<b>回数制限のない先進医療費助成は全国初</b>	<small>* 県内市町から神戸市内までの平均交通費（往復）</small>
<b>③ デジタル化による申請受付の簡便化</b>	
<small>・オンライン申請受付「e-ひょうご」を活用</small>	
<b>2 不妊治療と仕事の両立</b>	
<small>・管理職を含めた企業向けセミナー開催 ・健康づくりチャレンジ企業向け支援</small>	
<b>3 プレコンセプションケア推進</b>	
<small>・高校生、大学生を対象に妊娠・出産を含む健康についての出前講座などを実施</small>	
<b>4 普及啓発</b>	
<small>・SNSやチラシ、ポスターによる情報発信（医療機関、行政機関、学校、企業など） ・不妊治療応援サイトの活用（R6.2.1～）</small>	
<b>5 不妊治療支援特化条例の創設</b>	
<small>・企業の取組促進や教育現場の理解促進を図るための条例制定</small>	
<b>不妊治療支援に特化した条例は全国初</b>	

### 構成員コメント

- 現状、自社で不妊治療の費用に関する制度はなく、休み方も不妊治療としての休暇があるわけではない。
- 不妊治療に関する管理職への教育について、当社でも十分に実施できているとは言えない。

## 経営の持続性向上（持続的な賃上げ・価格転嫁） （第1回経済分科会・第4回人手不足問題対策会議）

### 現状・課題

- 厚生労働省の調査では、中小企業が賃上げをしない主な理由は、①業績の低迷、②雇用維持を優先、③物価高騰によるコスト上昇、④価格転嫁できない、の4点。
- 令和6年1月30日に開催された兵庫県政労使会議では、**兵庫経済の好循環を実現するため、昨年を上回る賃上げ、労務費等の適切な価格転嫁、生産性の向上、投資の拡大に「オール兵庫」で取り組むこととした。**

### 本県による主な施策～商工会議所・商工会等と連携し伴走支援～

<b>① 企業収益の拡大</b>	<b>② 雇用安定化支援</b>
<b>成長産業の育成</b>	<b>人材育成支援</b>
<small>・産業立地条例の運用、産学官連携支援など成長のための環境づくり</small>	<small>・DX・技術革新・新分野進出に向けた研修等</small>
<b>経営の持続性向上</b>	<b>就労支援</b>
<small>・中小企業の資金繰り支援や経営改善支援、事業承継・新事業展開・販路開拓支援等</small>	<small>・各種合同説明会によるマッチング促進、<b>奨学金返済支援</b>等による定着支援等</small>
<b>生産性向上</b>	<b>働きやすい職場づくり</b>
<small>・DX導入促進支援やデジタル人材育成支援</small>	<small>・WLB促進相談、ハード整備・テレワーク導入経費、福利厚生事業補助</small>
<b>③ 物価高騰対策</b>	<b>④ 価格転嫁しやすい環境づくり</b>
<small>・LPガスや特別高圧電力使用事業者への支援</small>	<small>・下請企業との取引適正化のための商談会等開催</small>

### 構成員コメント

- 業種によっては価格転嫁が難しい。付加価値を生み出すための色々なトライアルに対し、県のサポートがあれば非常にありがたい。
- 人材不足を補う省力化や企業の魅力向上のために原資が必要。その点で、適正な取引、価格転嫁等についても議論されるべきではないか。